

総括質問

本市議会では議案への質疑と、市政などを問う一般質問を合わせて行い、それを「総括質問」としています。今定例会では、15人の議員が総括質問を行いました。質問者の文責により質問と答弁の要旨を紹介します。★詳しい質問内容は、会議録をご覧ください。

清風クラブ

健全な財政運営へ



数田 俊樹 議員

問 令和7年3月末日の財政調整基金現在高が前年度より約2億6千万円増加し、73億9621万1千円となった。今後の積み立て及び基金の運用に対する考えを伺う。

企画政策部長 持続可能な健全な財政運営を維持していくことは、私たちの責務である。市債の発行は、財政負担の平準化や、世代間の負担の公平性という意味で必要な対応と考える。

市長 財政調整基金は、一般的には標準財政規模の10%から20%が適正な積立額とされており、本市は50億円から100億円程度のため、今後も引き続き適正規模を維持していく。また、基金の運用は近年、債券市場の利回りの上昇傾向から、6年度から基金の一括管理による資金運用を行っている。運用益は5年度の約10倍となる3千500万円、7年度は約1億円を見込んでいく。今後も基金の一括運用を進める。

問 市債現在高は5年度から11億2千万円増加し、将来負担比率が4・7ポイント増の19・2%と悪化している。将来世代へ過度な負担にならない財政運営が必要と考えるが、いかがか。

市長 歳出予算の財源として、当初予算で充当している国庫補助金である社会資本整備総合交付金が減額の内示を受けたため、財源構成の変更を行った。

問 湘南海岸公園龍城ヶ丘ゾーン整備・管理運営事業は、当初予算では6億2125万4千円だったと認識している。内示額は1億3698万円だが、そもそも国に対し、社会資本整備総合交付金を幾ら要望したのか伺う。

都市整備部長 3億8972万5千円である。

問 なぜ当初予算と金額が異なるのか伺う。

企画政策部長 国や県の補助金は申請の時期や申請の仕方など、さまざまなものがある。金額が予算要求時までに確定できていない場合、原則は交付要綱で定められている補助率に基づいて算出した額を予算計上する。今回は、前年度の春に国へ概算要望し、その後、国や県との金額の調整があり、本要望の提出時期と予算の確定時期が合わなかったため、予算書に反映ができず、差異が生じた。

異なるのか伺う。

企画政策部長 国や県の補助金は申請の時期や申請の仕方など、さまざまなものがある。金額が予算要求時までに確定できていない場合、原則は交付要綱で定められている補助率に基づいて算出した額を予算計上する。今回は、前年度の春に国へ概算要望し、その後、国や県との金額の調整があり、本要望の提出時期と予算の確定時期が合わなかったため、予算書に反映ができず、差異が生じた。

問 当初予算への反映はできなかったのか伺う。

企画政策部長 予算計上は間に合わなかった。

問 当初予算への反映はできなかったのか伺う。

都市整備部長 防犯・安全交付金などもあるが、本事業は社会資本整備総合交付金の重点事業であるため申請を進めた。

問 このほかの質問

令和8年度予算編成 平塚市総合計画 平塚市行政改革計画 神奈川大学湘南ひらつかキャンパス跡地 空家対策について



VISION 諸伏 清児 議員

ゲート整備の取り組み

問 平塚市総合浸水対策第3次実施計画において、新たな取り組みが必要な地区と内容を伺う。

土木部長 新たな取り組み

で、公園の整備や手続きに不備があったのか伺う。

都市整備部長 整備や手続きに不備はなく、減額については、国の予算の範囲内での配分と考えている。

問 交付対象外はどのようなものがあったのか伺う。

都市整備部長 基本設計や案内標識、エントランス棟の売店部分などが交付対象外と認識している。

問 他の交付金などの活用はできなかったのか伺う。

都市整備部長 防犯・安全交付金などもあるが、本事業は社会資本整備総合交付金の重点事業であるため申請を進めた。

問 このほかの質問

令和8年度予算編成 平塚市総合計画 平塚市行政改革計画 神奈川大学湘南ひらつかキャンパス跡地 空家対策について

発生した。これまで本市は当日の内水害などの検証も含め対策を進めており、最後に残るのは四之宮のむずかし堀排水樋門と田村の駒返排水樋門である。対策の内容について伺う。

土木部長 河川水位が上昇すると自動的に水門が開まるフラップゲートへの改修を検討している。

問 効果を伺う。

土木部長 フラップゲートは、河川水位が低い状況では自然に流れ、逆に河川水位が上昇すると自動的に閉まる仕組みとなっている。

問 進捗状況を伺う。

土木部長 駒返排水樋門のフラップゲートは、今年度中に完成する予定となっている。むずかし堀排水樋門は、現在基本設計が完了しており、早期の完成に向けて取り組んでいきたいと考えている。

稲作の個人受託者へのサポート

問 本市の農業の未来を考えるうえで、ライスセンタリーの維持や、課題に向き合っていくことも必要と考える。受委託組織の今後について伺う。

産業振興部長 湘南農業協同組合農作業受託組織協議会に対し、作業に必要な

資機材の購入支援を行うとともに、必要に応じて運営支援も行っていく。また、JA湘南や関係機関とも連携を図りながら継続的に支援し、県下第1位の米どころの維持や、耕作放棄地対策を進める。

問 稲作の個人受託者に対する本市の考えを伺う。

産業振興部長 個人に対しては、補助金などにより支援を継続し、今後も国における米施策などの動向を注視し、必要な支援を検討していく。

問 大口の個人受託者への

インターネット中継

本会議の質問と答弁の様子は、インターネットで生中継と録画中継を行っています。

各議員の質問内容を詳しく知りたい方は、市議会ホームページからアクセスしてください。議員、会派、ことばなどを検索して映像を選べます。

録画中継は発言日のおおむね1週間後から、会議録をホームページに掲載するまでの間、ご覧いただけます。



● 委員会の活動 ● 行政視察の報告

議会では他自治体の先進事例を研究するため、行政視察を実施しています。6月定例会で承認を得た次の委員会が、閉会中に行政視察を行いました。

総務経済常任委員会（8月6日～8月7日）

- 静岡県浜松市…スマート農業の取り組みについて
- 愛知県豊田市…Ma a Sを活用した地域課題解決について

教育民生常任委員会（8月4日～8月5日）

- 福井県敦賀市…1. 知を育み交流を生む官民連携書店「ちえなみき」
2. 人道の港「敦賀ムゼウム」
- 静岡県磐田市…磐田市小中一貫教育（ながふじ学園小中一校）

※詳しい視察内容を記載した報告書は、市庁舎8階の議会図書室や5階の市政情報コーナーでご覧いただけます。

会議録は11月下旬に公開

本会議や各常任委員会などでの質問や答弁などは、会議録にまとめて公開しています。9月定例会の会議録は11月下旬から公開します。市議会ホームページや各地区の公民館、各図書館などでもご覧になれます。